



## 社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 虎ノ門実業会館四谷ビル

TEL(03)3357-3741/FAX(03)3357-7444

http://www.jcbl.or.jp/ E-mail:info@jcbl.or.jp

2007年9月1日

### コントラクトブリッジ “2007年世界チーム選手権大会” 日本、3部門出場へ

9月30日から10月13日までの14日間、上海でコントラクトブリッジの“第38回世界チーム選手権大会(「バミュダボウル」「ヴェニスカップ」「シニアボウル」)”が開催される。同大会は、世界を8つのゾーンに分けた各ゾーンの選手権試合で代表権を獲得した21カ国・地域および開催国中国を併せた計22の国・地域がオープン部門(試合名称:バミュダボウル)、ウィメンズ部門(試合名称:ヴェニスカップ)／シニア部門(試合名称:シニアボウル、57歳以上)における世界ナンバー1チームの座を競うもの。日本はゾーン6に属し、本年6月にインドネシアのバンドンで開催されたパシフィック・アジア選手権(略称:PABF選手権。ゾーン6と7の選手権大会)のオープン、ウィメンズ、シニア各部門で代表権を獲得した。世界選手権は、世界ブリッジ連合(WBF:World Bridge Federation:130カ国加盟)が主催、各部門とも22チーム総当たりの予選を7日間行ない、上位8チームが決勝トーナメントに進む。2005年、ポルトガル・エストリルで開催された前回大会で日本チームは、オープン部門予選9位、と、あと一歩のところまで決勝トーナメント進出を逃し、ウィメンズ、シニアはともに12位に終わった。これまでの世界チーム選手権大会における日本チームの最高成績はウィメンズ・ヴェニスカップ(1991年横浜大会、1995年北京大会)5位。今年も世界の大舞台で日本ブリッジ界のチャレンジは続く。

#### <2007年世界チーム選手権、日本代表チーム>



[オープン・チーム/NPC]

##### 2007年オープン・チーム

NPC: 林 伸之

メンバー: 井野 正行、今倉 正史、陳 大偉、寺本 直志、古田 一雄、  
高山 雅陽 (計6名)

\* 2007年PABF選手権参加12チーム中3位。世界選手権開催国枠で出場が決定している中国、別枠(ゾーン7)で出場を決めたオーストラリアに次いで3位であったため、ゾーン6実質1位通過でバミュダボウル出場権を獲得した。



[ウィメンズ・チーム/NPC]

##### 2007年ウィメンズ・チーム

NPC: 小澤 豊彦

メンバー: 島村 京子、田嶋 美津江、伴野 和子、TAN 瑞子、太田 裕子、  
瀬戸口 宣子 (計6名)

\* 2007年PABF選手権参加11チーム中5位。ヴェニスカップへの代表権を賭けたプレイオフに進んだが敗退。後日、上位だった台湾チームが世界選手権出場資格を満たしていなかったため失格となり、繰り上げで出場が決定した。



[シニア・チーム]

##### 2007年シニア・チーム

メンバー: 山田 彰彦、大野 京子、平田 眞、中村 嘉幸、桜井 恒夫

\* 2007年PABF選手権参加10チーム中2位。プレイオフを早々に勝ち抜け、シニアボウル出場権を獲得した。

(注)2007年PABF選手権において日本ジュニアチーム(26歳未満)は参加8チーム中4位、プレイオフで敗退。スクールチーム(21歳未満)は6チーム中6位で、ともに世界選手権出場権を獲得できなかった。

本件の問い合わせ先: 社団法人 日本コントラクトブリッジ連盟 (担当:高橋)

Tel:03-3357-3741 Fax:03-3357-7444 E-mail:info@jcbl.or.jp